

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日	令和 7 年 4 月 30 日
時 間	9 時 00 分 ~ 9 時 45 分
場 所	北上本店営業所
非公開	

検
印

非公開

営業所名 北上本店営業所 矢巾営業所

【一般的な指導事項】

- ①事業用自動車を運転する心構え
- ☐ ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ☐ ③事業用自動車の構造上の特性
- ☐ ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ☐ ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ☐ ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ☐ ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ☐ ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ☐ ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ☐ ⑩健康管理の重要性
- ☐ ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ☐ ⑫ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対して
ドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ☐ ⑬⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ☐ ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

指
導
・
教
育
の
内
容

※ バスを運転する心構え

1 バス 事業の公共性と重要性

(1) バス 事業の社会的役割

バス事業は、約40 億人を 輸送する 公共交通 機関としての社会的な役割を担っており、利用者のニーズに応じた形態で運行されています。ノンステップバスの導入が進んでいることから、高齢者などにも多く利用されていることを認識させましょう。

①公共輸送機関としての社会的役割 ②地域にとって不可欠なサービス

③高齢者や障がい者等の乗降がしやすい

(2) バス運転者の使命

バス運転者は、公共交通輸送の一翼を担う重要な役割を果たしているとともに、バリアフリーな交通機関として高齢者や障がい者等の移動制約者の外出機会を支えているなど、社会的使命を担っていることを認識させましょう。

①「地域の足」を支えるプロのドライバー ②安全な輸送を担う

③バリアフリーな輸送を担う

2 バス事故の社会的影響

○乗合バス

乗合バスの事故は、車内事故が多く、その過半数が高齢者となっています。急発進や急停止などの運転で、事故を招いていることを認識させましょう。

○貸切バス

貸切バスの事故は、追突事故が多くなっています。乗客の安全性が失われるだけでなく、社会にも大きな影響を及ぼすことを認識させましょう。

①バス事故の特徴 ②事故の重大性の認識 ③「事故を起こさない」信念を持つ

裏面へ

指導・教育の内容	3 安全運行の心構え
	バス運転者は、プロの運転者であるからこそ、模範となる運転者として、他の運転者の手本となるべき、安全でマナーの良い運転を心がけることが必要であることを理解させましょう。
	①思いやりと譲り合いの気持ちを持つ ②油断や過信をしない ③急ぎやあせりを抑える
	④カッカしたり、カリカリしたりしない ⑤エコドライブの励行
	※ 4月の重点管理（子供を保護する運転を徹底しよう）
	【子供との事故防止】通学路 飛び出す子供に注意する
	● 子供の行動特性を周知する
	安全を確認せずに飛び出してくるといった子供の行動特性を周知して、子供を見かけたら危険な行動に備えることを徹底する。
	● 登下校中の子供を事故から守る
	登下校中の子供との事故が多発している。学校の近くなど子供の通行が多い場所では、減速して慎重な運転をするように指導する。
	● 対子供ヒヤリマップを作成する
	子供の飛び出しでヒヤリとした場所や、子供が良く遊んでいる場所等を通行ルートマップにマークして、運転者に注意を喚起する。